

公認クレール射撃コーチ1
資格概要

2024年4月1日現在

主催		公益社団法人 日本クレール射撃協会	
養成目的		各都道府県協会におけるクレール射撃指導者になろうとする者を対象に、競技の専門知識を活かした実技指導にあたる指導者を養成する。	
役割		都道府県レベルの競技者を対象として、競技ルールの正しい解釈やコーチング方法等を習得し、強化指導することで当協会所属選手全体の競技力向上を図る。	
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在で満18歳以上、当協会の会員登録を有し所属する都道府県協会が受講を認める者	
	受講科目	共通科目	共通科目 I (45h)
		専門科目	専門科目 (20h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目 I : 15,400円(税込)
		専門科目	受講料: 15,400円(税込)※実施団体が別途定める場合がある
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<ul style="list-style-type: none"> ■講習会 当協会が実施する専門科目講習会へ全日程に参加すること。(* 一部免除措置あり) ■検定試験 専門科目の全日程参加者を対象に、当協会が実施する。 ■審査 当協会競技委員会において、専門科目の全日程受講確認・検定試験の結果により、修了者をJSPOへ報告する。 ■免除要件 ISSFフェリー資格又は当協会審判員1級資格を有する者は、専門科目の一部を免除する。 	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料: 10,000円	
		資格別登録料: 0円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ): 3,300円	
更新登録要件	資格有効期限前にJSPO(都道府県体育・スポーツ協会が実施する研修会を含む)が実施する(認める)研修を受けなければならない。		
特記事項			

公認クレ射撃コーチ1

2024年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 競技ルールの正しい理解	①	資格制度・役割説明	0.25 h		0.25 h
	②	競技ルール①	1.25 h		1.25 h
	③	競技ルール②	1.25 h		1.25 h
	④	競技ルール③	1.50 h		1.50 h
	⑤	競技ルール④	1.25 h		1.25 h
	⑥	競技ルール⑤	1.00 h		1.00 h
	小計		6.50 h	0.00 h	6.50 h
② 座学・課題	①	T1-ワークショップ:待機姿勢と銃の構え方	1.50 h		1.50 h
	②	アンチドーピング	1.25 h		1.25 h
	③	T2-技術的ワークショップ:標的の飛行、引き金の引き方	1.25 h		1.25 h
	④	T3-トレーニングセッションの計画と開発	1.50 h		1.50 h
	⑤	T4-射撃スポーツにおけるフィジカル・トレーニング	1.25 h		1.25 h
	⑥	インテグリティ教育	1.00 h		1.00 h
	⑦	T5-座学総括	1.25 h		1.25 h
	⑧	課題・レポート		1.00 h	1.00 h
小計		9.00 h	1.00 h	10.00 h	
③ 実技・実践	①	P1-実践的ワークショップ:姿勢の開発	1.25 h		1.25 h
	②	P2-標的に合わせた動き	1.25 h		1.25 h
	③	R1-射場トレーニング・セッション	1.25 h		1.25 h
	小計		3.75 h	0.00 h	3.75 h
			19.25 h	1.00 h	20.25 h

◆免除措置: 当協会公認審判員1級、ISSF国際レフェリーライセンス、ISSF国際ジュリーライセンスの何れか有効資格を保有している者は、① 競技ルールの正しい理解(6.5h)の受講を免除する。